

様式第 2 号（第 3 条、第 6 条、第 7 条及び第 8 条関係）

事業計画書（実績書）

令和 8 年 4 月 1 7 日

団体名 AMUT

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	本事業は、地域のにぎわい創出と活性化を目的に実施する「お化け屋敷イベント」の第 2 弾です。 今年度は会場を新たに設定し、地域と連携しながら、開催施設だけでなくその周辺地域も活用する取り組みとして実施します。 幅広い世代の人が参加できる体験型イベントであり、市内外に PR するとともに、市民協働によるまちづくりと地域活性化につなげます。
事業の名称	お化け屋敷 in 綾部 第 2 弾
事業費 （市補助金）	490,948 円 (200,000 円)
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	会場使用料、デザイン費、チラシ印刷費、委託費、消耗品等
事業実施期日	令和 8 年 3 月 20 日（金・祝）、21 日（土）
事業実施場所	古民家 HIKARI（綾部市上原町オノ谷 8）
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	お化け屋敷 in 綾部 第 2 弾と題し綾部市民や来場者が楽しむことのできるお化け屋敷を実施した。 古民家 HIKARI を会場とし、参加者はストーリーに従ってルート案内役のキャストと一緒に近隣神社と古民家内のコースを歩き、15 分程度の日常ではできない体験を行った。 また、コース内には謎解き要素もあり、年齢問わず様々な方が来場。 その他にも、会場隣の公会堂では幅広い世代の方に楽しんでいただけるようマルシェ会場イベントを実施。飲食からハンドメイド作品まで幅広いジャンルの出店者に声をかけ、来場者の満足度を高めることができた。
補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	本事業では、市民公募によるボランティアスタッフの協力のもと、家族連れをはじめとした幅広い世代を対象に、非日常的な体験価値を提供するお化け屋敷イベントを開催した。これにより、開催地である山家エリアへの来訪機会が創出され、地域内の人の流れが活性化するとともに、来場者同士や地域住民との交流が生まれた。また、市外を含む遠方からの来場も見られ、地域の認知向上および関係人口の拡大にもつながった。結果として、綾部市内全体におけるにぎわいの向上に寄与する成果が得られた。

様式第 4 号（第 3 条、第 7 条及び第 8 条関係）

収支予算書（計算書）

令和 8 年 4 月 1 7 日
団体名 AMUT
(単位 円)

収 入 の 部	区分	予算額	収入済額	明細
	市補助金	200,000	200,000	当日券 98,500 円、事前チケット 16,000 円
	参加費	200,000	114,500	
	自己資金	12,880	39,448	
	クラウドファンディング	0	111,500	
	出店料	0	25,500	
	合計	412,880	490,948	
支 出 の 部	区分	予算額	支出済額	明細
	会場使用料	50,000	49,600	古民家 HIKARI 40,000 公会堂 9,600
	チラシ折込代	36,580	35,400	大阪～綾部市(往復) 損害保険
	レンタル（車）	25,000	18,700	
	イベント保険代	10,000	26,250	
	道路使用許可申請手数料	2,040	0	
	チラシ印刷費	16,260	24,790	A4 チラシ
	消耗品	60,000	30,089	テープ、マジック等
	ボランティア謝礼	30,000	56,598	3 名
	委託費	50,000	194,524	撮影・デザイン（チラシ・HP・動画制作等） 音響・照明器具等のレンタル
	レンタル料（器具）	100,000	0	クラウドファンディング手数料 20,850 円、事前販売チケット手数料、1,272 円
	各種手数料	0	22,122	
	切手代	0	1,265	
	輸送料金	0	23,484	撮影機材、備品等
	【対象外経費】			
	PR 業務委託料	33,000	5,000	
	食糧費	0	3,126	
	合計	412,880	490,948	(うち対象経費 482,822)
差引		0	0	